

## 海外旅行中に注意すべき感染症〈下〉

### 県感染症情報センター

今回は、特定地域で発生している感染症と、渡航前の予防接種について紹介します。

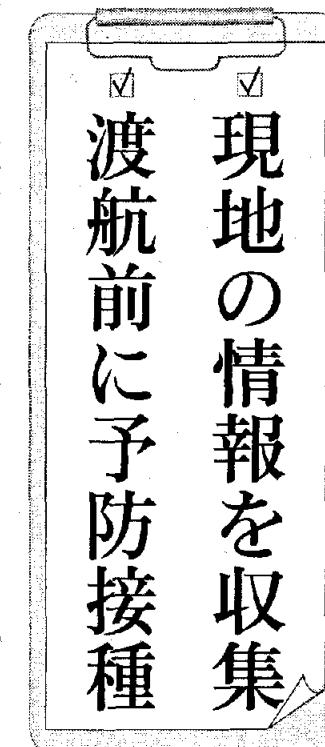
#### △中国の鳥インフルエンザH7N9

世界保健機関(WHO)は2013(平成25)

年4月に、中国・上海市でH7N9型と呼ばれる鳥インフルエンザウイルスが、ヒトに感染しました。

その後、感染者は中国沿岸部の広東省、江蘇省、福建省、湖南省を中心急速に拡大し続け、600人を超える感

## 現地の情報を収集



染者と200人以上の死者を出すことになりました。翌年の春には鎮静化していたのです

が、秋から再び患者が確認され、今なお断続的に発生しています。

WHOは、鳥インフルエンザが発生している

地域への渡航に際しては、①養鶏場への立ち入り②生きた家禽(かきん)類(アヒル、ニワトリ、ガチョウ、ウズラ)を取りする市場での動物との接触③それらの動物を解体する場所や動物の排泄(せつじ物)で汚染された場所への立ち入りの3点を避け、助言を行っています。

△北米全域のウエス

患者や死者が

【海外で流行る感染症と予防接種】

感染症	流行地	感染経路	注意点
下痢症 A型肝炎 ボリオ 膿チブス	発展途上国 発展途上国 南アジア、アフリカ 南アジア	飲食から感染	ミネラルウォーターを飲む 加熱した料理を食べる
インフルエンザ 結核 流行性動膜炎	全世界 全世界 アフリカ	飛沫から感染	手洗いうがい
マラリア ダング熱 チクンギニア熱 日本脑炎 黄熱	熱帯、亜熱帯の発展途上国 東南アジア、中南米 東南アジア 東南アジア 熱帯アフリカ、南米	蚊から感染	手足の露出を避ける 虫よけスプレーを散布する
狂犬病	全世界	動物から感染	危険性のある動物を避ける
破傷風	全世界	傷口から感染	軽傷でも傷口は消毒する

(厚生科研、新興再興感染症研究事業の班研究資料から抜粋)

## 声なきを知る ◆14◆

### 感染症

蚊に刺されないよう、長袖着用や虫よけスプレーなどを心掛けることが大切です。

#### △渡航前の準備

トナイル熱は、ウエストナイル熱とウイルスを原因とする感染症で、ウイルスを持った蚊(俗にイエカやヤエカ)がヒトを刺すことで感染が

成立します。

症状は発熱、頭痛、背部痛、発疹(ほつしん)などで、多くは1週間程度で自然回復するのですが、高齢者などでは希(まれ)に、髄膜(すいまく)炎や脳炎症状に移行することがあり、死に至ることもあります。

これまでアフリカ、ヨ

まず、渡航先、滞在期間が決まるごとに、現地の感染症情報を収集し、どの接種をするかは検疫所に相談してください。予防接種の種類については数回(2~3回)接種する必要がありますが、また免疫を獲得するまでに期間を要することなどがから、早い準備をお勧め

出ています。